

古川橋駅周辺地区まちなかウォーカブル推進基本構想<概要版>

令和5年5月 門真市

目的 本構想は、本市の上位・関連計画を踏まえ、今ある都市環境・空間を継承しつつ、より居心地がよく歩きたくなる人中心の空間の創出や地域活動が表出する魅力的なパブリックスペースの整備等により、エリアの価値を高めることを目的とします。

ウォーカブル化の方針

強み

- ・自動車よりも人・自転車中心のまち
- ・医療・商業機能が集積し、徒歩での生活利便性が比較的高い
- ・土地区画整理事業を通じた高質な景観や街路空間が形成されている

課題

- ・歩行環境の快適性・安全性の低さ
- ・通過交通が多く、居心地の良い滞留空間・交流空間が不足
- ・本市における交通事故の発生状況は、交通事故全体のうち35%が自転車関連の事故
〔門真市自転車ネットワーク基本計画(平成31年3月策定)〕より抜粋

全体のコンセプト

多様な場所・アクティビティ・シーンのあるPLAYFUL(遊び心のある)なまちとして、「笑いのたえないまち門真」の象徴となることをめざします。

遊ぶ

「学ぶ」「子育て」だけではなく「遊び」を通じて子どもや大人も成長できる場所をつくる

演奏する

ルミエールホールだけでなく、音楽や演劇などがまちなかにあふれる場所をつくる

活躍する

まちづくりを担うプレイヤー(人・団体・企業等)が活動・活躍できる場所をつくる

ゲームする

老若男女問わずに、汗をかいたり、知恵を絞ったり、運動やゲームのできる場所をつくる

参加する

様々な立場の人・事業者・団体などが参加し、ともに支え合うことのできる場所をつくる

コンセプトの展開イメージ



「古川橋駅周辺地区未来ビジョン」より抜粋：まちの将来像・イメージパース

本地区の強みを活かし、課題を解決するために、居心地が良く歩きたくなる(ウォーカブル)まちへと再編・整備を図ります。

- 1 歩行者と自転車の安全性を確保する
- 2 居心地が良く魅力的な都市空間をつくる
- 3 日常を通じて多様なアクティビティが生まれる場をつくる
- 4 持続的かつ自立的なマネジメントの仕組みをつくる



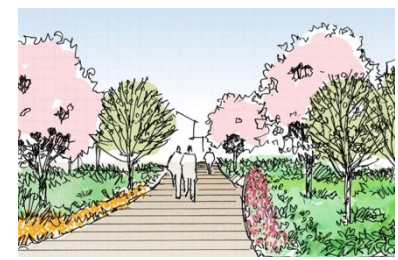
- 1 遊ぶ 参加する
その他(庁舎エリア・古川橋通商店街など)
日常から人とエリアがつながる場づくり
- 2 遊ぶ 参加する
幸福町線架下児童遊園等
子どもと大人の緑あふれる隠れ家
- 3 ゲームする 活躍する
末広町北公園+市道末広東西1号線+京阪高架下
挑戦者求むのフィールド
- 4 遊ぶ 参加する
その他(庁舎エリア・古川橋通商店街など)
日常から人とエリアがつながる場づくり
- 5 活躍する
点在する未利用住宅・貸店舗と石原町東広場等
まちと暮らしを楽しむプレイス
- 6 活躍する
交流広場+(仮称)市立生涯学習複合施設
みんなの華やかなステージ
- 7 遊ぶ 参加する
市道古川橋駅桑才線+駅南側の駅前広場+サン・ジョゼ広場
遊びと奏でのアートアベニュー

交通ネットワークの方針

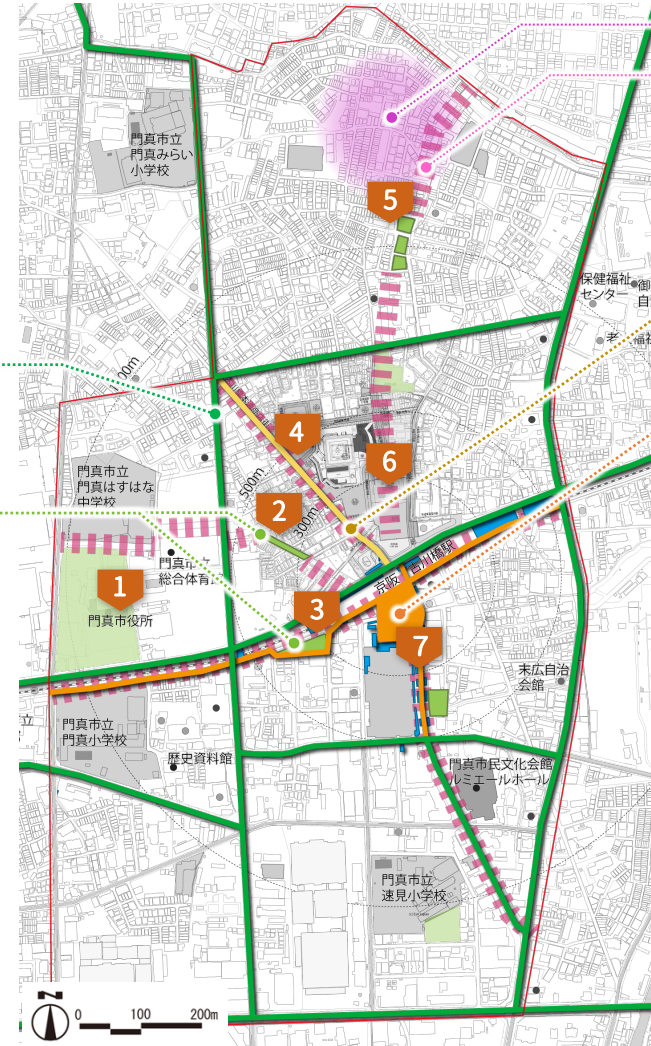
- 1 自転車動線の改善に向けた検討(ウォーカブル+バイカブル※)
※自転車安全・快適に走りやすいこと
- 2 南北駅前広場(ロータリー)再整備による歩行者優先の駅前空間の検討
- 3 駅周辺の駐輪場再編・集約化の検討

矢羽根等を設置し、自転車の広域移動ネットワークを形成

再整備により、多様なアクティビティや魅力的な滞留空間の創出を図る公園や広場



<交通ネットワークおよび屋外空間再編の方針図>



面整備の検討
賑わいを創出する通り

商店街は自転車の緩速化を検討
車道幅員を狭める等により、歩行者・自転車の安全を確保するための新たな自転車レーンの整備を検討



- 矢羽根設置等を検討
- 自転車の緩速化を検討(商店街等)
- 車道幅員変更等で新たな自転車レーンの整備を検討
- 再編・集約化の検討対象の駐輪場

本図面はイメージであり、関係機関や地権者等との協議により変更となる場合があります

ロードマップ

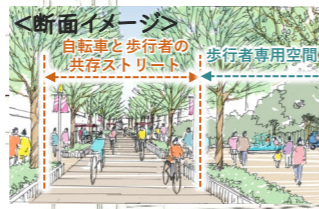
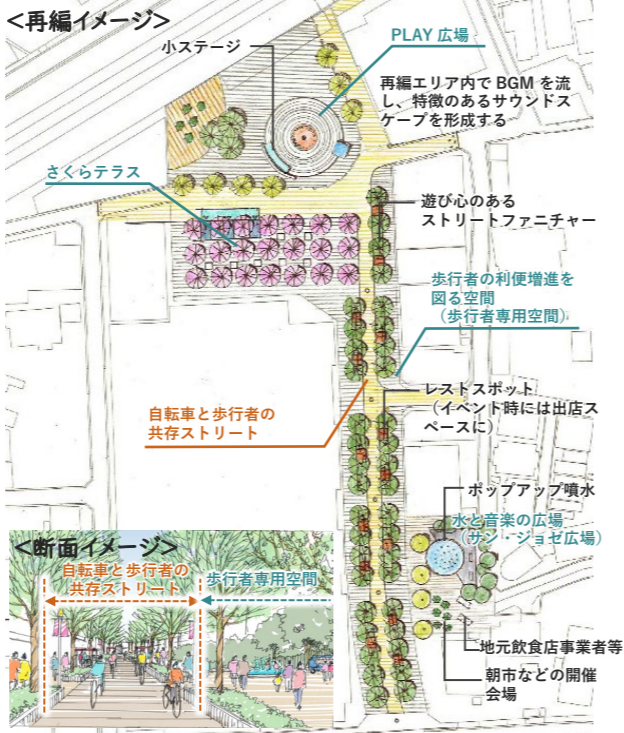
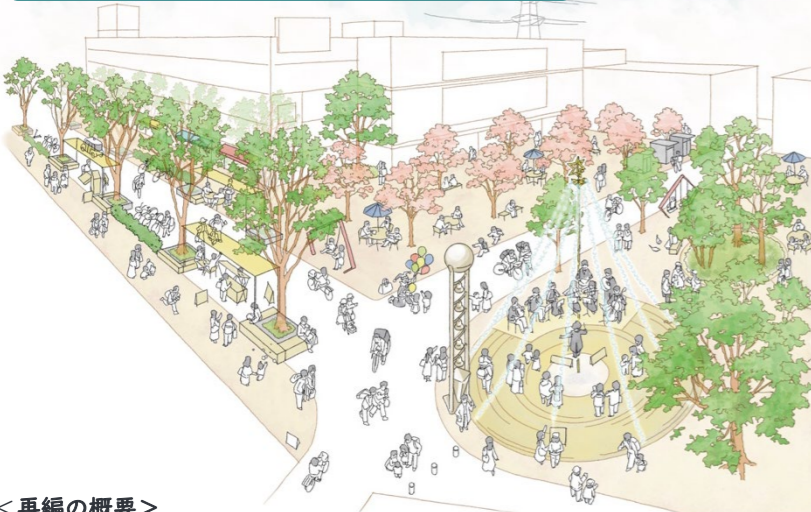
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度～
エリア全体の動き							
まちなか再生推進協議会		未来ビジョンの策定					
門真市		本構想の策定		都市再生整備計画の策定	都市利便増進協定		
一般社団法人		設立	社会実験等で実績を積む	都市再生推進法人の指定		エリアマネジメント活動	
旧第一中学校跡地活用事業		タワーマンション等の整備	(仮称)市立生涯学習複合施設の整備	交流広場の整備			
本構想に基づく個別プロジェクト							
①古川橋駅前広場等再編プロジェクト	基礎調査・検討	社会実験	基本計画の作成	都市再生整備計画への反映			
②幸福町線道プロジェクト	社会実験	基本計画の作成					
③末広町北三角公園+高架下プロジェクト	基礎調査・検討	社会実験	基本計画の作成				
④石原町東広場等リノベーションプロジェクト	社会実験	基本計画の作成					
⑤その他周辺プロジェクト	社会実験	基本計画の作成					
					実施設計	順次整備工事へ	
							道路や公園等とオープン化された沿道の建物・敷地とが一体となり、遊び心のあるPLAYできる場や機会が増え、つながっていくことで、古川橋らしい居心地が良く歩きたくなるまちなかへ

個別プロジェクト

心が躍る、体が弾む、今日も誰かと歩きたい。
『市民に愛される歩いて楽しいシンボルストリートをつくります。』

01 古川橋駅南広場等再編プロジェクト

7 市道古川橋駅南側線+駅南側の駅前広場+サン・ジョゼ広場
遊びと奏でのアートアベニュー



- <再編の概要>
- ・市道古川橋駅南側線の自動車車線数を減らす等、歩行者空間の充実を検討
 - ・駅前広場に滞留空間を設け、人が集え、憩える空間を拡充
 - ・自転車と歩行者が共存できるストリートを設けることで、自転車の通行スピードを落とし、安全な道路空間を目指す

※上記に記載のパス・図面はイメージであり関係機関や地権者等との協議により変更となる場合があります。

ここから始める、ここに集まる。

『新たな挑戦とお気に入りの空間が生まれるオープンテラスをつくります。』

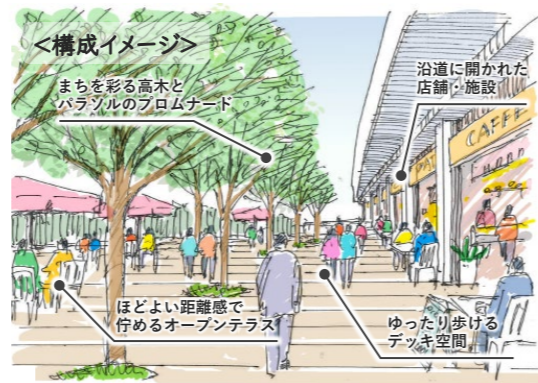
03 末広町北三角公園・高架下プロジェクト

3 末広町北公園+市道末広東西1号線+京阪高架下
挑戦者求むのフィールド



- <再編の概要>
- ・末広町北公園と京阪高架下を安全かつ一体的に利用できるように再編を検討
 - ・公園沿いに店舗機能を導入し、高架下空間と公園が一体となった賑わいや滞留、アクティビティが生まれる場の創出を検討

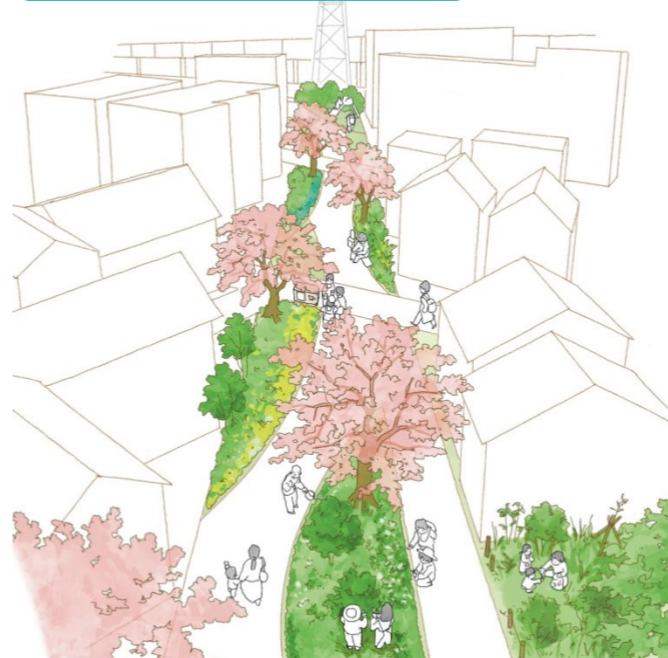
※上記に記載のパス・図面はイメージであり関係機関や地権者等との協議により変更となる場合があります。



つながりのあるこのまちで、みどりと子どもを育てたい。
『緑とともに育てる活動を通じ、多世代が寄り添う親密な散歩道をつくります。』

02 幸福町緑道プロジェクト

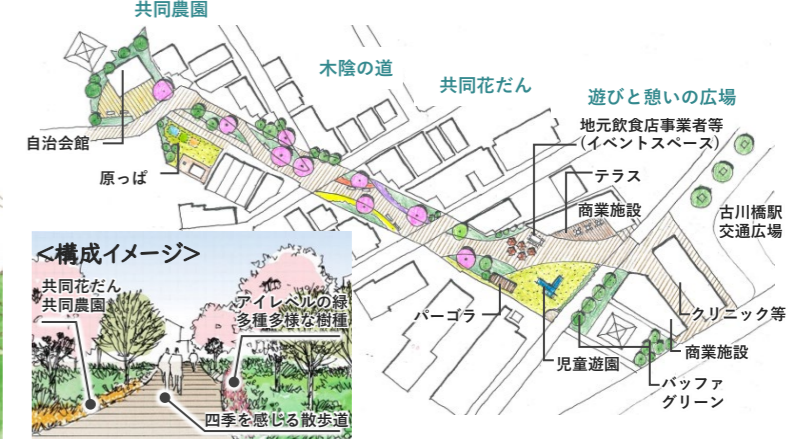
2 幸福町線架下児童遊園等
子どもと大人の緑あふれる隠れ家



<再編の概要>

- ・京阪古川橋駅から庁舎エリアにかけて、多世代が寄り合い、出会いと交流のきっかけとなる緑あふれる空間の拡充を図る
- ・シェアグリーン（共同農園など）を通じた、世代を超えた地域コミュニティの創出を図る
- ・自治会等と連携し、子どもたちが集まれる場や緑の空間を維持管理し、みんなで作り上げる機運をつくる

<再編イメージ>



※上記に記載のパス・図面はイメージであり関係機関や地権者等との協議により変更となる場合があります。



仕事も趣味もこの下町で。

『子どもも大人も暮らしのそばで、遊び、学び、楽しめる場をつくります。』

04 石原町東広場等リノベーションプロジェクト

5 点在する未利用住宅・貸店舗と石原町東広場等
まちと暮らしを楽しむプレイス



- <再編の概要>
- ・一部の道路については車両の進入を規制し、道路と公園が一体的に利用できる空間づくりを検討
 - ・モデル建物は、住宅だけでなく店舗や事務所などにも活用し、地域の新しい活動や憩いの場となることを目指す

<再編イメージ>



※上記に記載のパス・図面はイメージであり関係機関や地権者等との協議により変更となる場合があります。

